

各委員会・分科会での主な審査概要

総務企画委員会・分科会

質 令和7年度一般会計予算について、市債残高が今回の当初予算と同規模となっていることをどのように捉えているか。

答 市債残高が約358億円となっているが、交付税措置を除いた実質的な負担額は約98億7000万円である。今後とも有利な起債を活用していきたい。

質 能代科学技術高等学校バスケットボール部後援会寄附金について、寄附金がスムーズに現場に届いていないとの声がある。使いやすい寄附金とするために関係団体等と調整を行う考えはないか。

答 監督やコーチから同様の声を伺っており、後援会や学校に対し状況の確認をしている。寄附の目的に沿った使い方となるよう、関係団体と改めて調整を図っていきたい。

質 ふるさと納税推進費が6年度当初予算と比べ増加している要因は。

答 寄附金額を5億円と見込む中であって、6年度では返礼品と送料に

充てる報償費を寄附金額の25%としていた。事業を実施していく中で送料等を見直し、返礼品に充てることができ費用を増額することとしたことから、7年度においては報償費を寄附金額の30%とし、約2500万円増額しようとするものである。

質 地域集会所修繕費補助金の見通しは。

答 7年度はエアコンの設置や屋根の修繕等、9か所を想定しており、このうち新たな建設を計画しているものはないが、旧第四保育所跡地への集会所設置について要望があり、今後建設に向けた具体的な動きが出てきた場合には支援を検討したい。

質 防災アプリ導入の効果は。

答 これまで防災行政無線の情報は防災メールや市ホームページを通じて文字情報として発信してきた。老朽化が進んでいる防災行政無線親局等の更新と合わせて防災アプリを導入することにより、防災行政無線のシステムと連動した形で、音声情報として発信することが可能になる。

質 トイレカーを導入した場合の平時の活用方法は。

答 イベント等でトイレカーの周知、PRを図るほか、市外で災害が起きた場合の被災地支援等に活用していきたい。

質 能代市職員等の旅費に関する条例の一部改正について、宿泊料金が高騰している状況にあつて、どういう場合において超過分が支給対象となるのか。

答 公務上の必要で宿泊施設が指定されている場合や、用務地圏内に現行の宿泊費の範囲において宿泊可能な施設がない場合等には、例外的に改正後の旅費法の上限額までの範囲で実費を支給する運用を検討している。

(上野孝碩)



総務企画委員会の様子

文教民生委員会・分科会

質 令和6年度一般会計補正予算について、新型コロナワクチンの接種件数が減少した理由は。

答 当該ワクチンは昨年度まで特例臨時接種であったが、今年度から定期接種となり、自己負担が生じたことが影響しているものと考えている。

質 令和7年度一般会計予算について、高齢者世帯等エアコン設置支援事業費補助金の内容は。

答 65歳以上の高齢者のみで構成される世帯、市民税非課税世帯、エアコンが1台も設置されていない、または故障により使用できるエアコンがない世帯を対象に設置費を補助するものである。また、7年4月10日から9月30日までの受付を予定しており、エアコン購入前の事前申請を考えている。

質 高齢者世帯等エアコン設置支援事業の補助額は。

答 補助額は本体購入費と設置工事費の合計の2分の1で、上限額は6万7000円としている。市内の複数の電器店へ費用を調査したところ、平均的な費用が13万4000円程度と見込まれたため、その半額分を上限額に設定した。